



薩摩酒造株式会社が市に寄附金を贈呈



薩摩酒造株式会社から市に寄附があり、11月15日に本坊愛一郎社長が市役所を訪れ、前田祝成市長に目録を贈呈しました。

今回の寄附は、10月に行われた新酒まつりのチャリティービンゴゲームの益金によるもので、本坊社長は「皆さんからいただいた気持ちを福祉関係に有効に使ってほしい」と話しました。



台湾で枕崎の味をPR ～鹿児島県南部広域物産展in台湾～



本市及び3市1町(指宿市、南さつま市、南九州市、南大隅町)で構成する鹿児島県南部広域観光物流実行委員会が主催する「鹿児島県南部広域物産展in台湾」が11月8日から10日までの3日間、台湾の高級スーパー「裕毛屋」で開催され、地域内から5事業者が出展し地域内産品の販路拡大及や認知度・ブランドイメージの向上を図りました。

本市からは2事業者が出展し、かつお節やかつお加工品などの試食・販売を行いました。



農山漁村再生可能エネルギー法 に係る設備整備計画認定書交付式



11月25日、市役所で農山漁村再生可能エネルギー法に係る設備整備計画認定書交付式が行われ、枕崎バイオマスエナジー合同会社に認定書が交付されました。

今回の認定書は、来年から営業運転が開始される同社の木質バイオマス発電事業が地域の山林未利用材等を原料とした木質燃料を長期的かつ安定的に購入することで、林業所得の向上及び森林整備の促進に貢献し、地域林業の活性化に寄与するものとして、本市が定める「農山漁村再生可能エネルギー法に基づく基本計画」に適合することから交付されました。



賀満みゆき教諭に鹿児島県優秀教職員表彰



桜山小学校の賀満みゆき教諭が令和元年度鹿児島県優秀教職員表彰を受賞しました。

この表彰は、学校教育における学習指導や生徒指導、進路指導、体育・保健・給食指導、特別支援教育、部活動指導、学校事務などの各分野において、顕著な実績のある教職員に対して、その功績を表彰するもので、今回の表彰は、賀満教諭が児童の個性を生かした学級運営を行っていることや、これまでに特別支援学級の担任としてもきめ細やかな対応に努めてきたことなどが認められたものです。

賀満教諭は「これからも子どもたちが笑顔で登校し、満足して帰れるよう、1日1日を充実させたい」と話しました。



カツオ博士を目指し48名が挑戦 ～第9回枕崎カツオマイスター検定～



カツオや鰹節についての正しい知識を身につけ、カツオの伝道師となってもらうことを目的に第9回枕崎カツオマイスター検定が11月16日から2日間にわたり行われ、全国から48名が受検しました。

受検者は、鰹節工場の見学やカツオの三枚おろし、おいしい汁の取り方などに挑戦したほか、座学ではカツオの生体や漁法などについて幅広く学び、検定に臨みました。今回の検定では38名が合格しました。



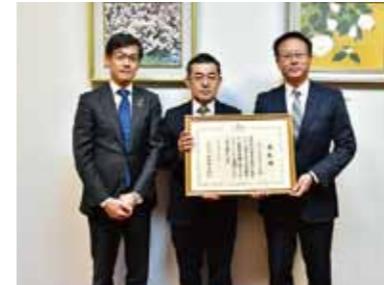
人権啓発活動 街頭キャンペーンを実施



12月4日から10日は、人権週間でした。期間中の4日には、ダイレックス枕崎店で街頭キャンペーンが行われ、本市人権擁護委員や人権イメージキャラクターが人権啓発のためのチラシや卓上カレンダーなどを買い物客に配布し、人権への理解を求めました。



立神中学校PTAが優良PTA 文部科学大臣表彰を受賞



立神中学校PTAが令和元年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞しました。

今回の受賞は、学校の環境整備や体育大会に向けてのグラウンド整備などを積極的に行っており、中学校創立当初から小・中学校及び地域合同の「かつおのびんた料理」による赴任教員の歓迎を行っていることなどが評価されたものです。

PTA会長の山神一益さんは「これからも子どもたちとともに色々なことを学びながら成長していくPTAであるよう努力していきたい」と話しました。



田布川子ども会が全国子ども連合会団体表彰を受賞



田布川子ども会が令和元年度全国子ども会連合会団体表彰を受賞しました。今回の受賞は、過疎化が進む中で集落と一体となってビオトープ活動に取り組み、メダカなどの放流やコスモスを栽培して行き交う人を楽しませていること、伝統芸能や伝統行事の継承を行っていることなどが認められたものです。

子ども会の塚田珠哩さん(桜山小・3年、写真右から2番目)は「田布川はいい所なので、みんなに来てもらいたい」と話してくれました。



山神いお菜さんに枕崎警察署長から感謝状



12月3日、人命救助に貢献したとして山神いお菜さん(枕崎小・2年)に枕崎警察署長から感謝状と色鉛筆が贈られました。

山神さんは、10

月27日に親戚と本市宮前町を散歩中、用水路で動けなくなっていた市内在住の60代の男性を見発し、親戚が119番通報を行いました。男性は27日の未明から行方が分からなくなっていました。駆けつけた救急隊員に救助されました。



板元百合男さんが旭日双光章を受章 ～令和元年秋の叙勲～



令和元年秋の叙勲が発表され、板元百合男さん(板敷本町・79)が旭日双光章を受章しました。

板元さんは、昭和62年5月に枕崎市議会議員に初当選して以来、平成15年4月まで4期16年の長きにわたり市議会議員として活動しました。その間、議会運営委員会委員長や議会選出の農業委員、枕崎地区消防組合議会議員、枕崎地区衛生管理組合議会議員などを歴任し、市政の発展に尽力されました。

板元さんは「このような章をもらうとは思ってもいなかったので、びっくりしています。集落を中心とした市民の皆さんのおかげだと思っています」と話しました。



市内の優良従業員を表彰 ～優良従業員表彰式～



市内の事業所から推薦のあった従業員を表彰する優良従業員表彰式が11月27日に枕崎商工会議所で開催されました。

今回は鹿児島県商工会議所連合会長表彰として4名、枕崎市長表彰として4名、優良従業員表彰として6名、永年勤続表彰として19名の合計33名が表彰されました。また、鹿児島水産高校の岸下純弘校長と枕崎中学校の石塚宏志校長が枕崎大使として委嘱されました。

令和元年台風19号災害義援金へのご協力ありがとうございました

市では令和元年台風19号で被災された多くの方を支援するため、義援金の募集を行ってきましたが、11月29日で受付を終了しました。市民の皆さんのご協力ありがとうございました。

寄せられた義援金(66,710円)は、日本赤十字社を通じて被災地へ配分されます。